

第3回市議会定例会

補正予算など決まる

丸田小学校校舎新築工事(建築)の請負契約など

一般質問に10名

活発な論議が行われる

かすがい

市議会だより

主な内容

第3回定例会	2 ~ 3 P
一般質問	4 ~ 7 P
請願審議・意見書提出	8 P



KASUGAI CITY COUNCIL

2000.8

第 10 号

市議会だよりは、環境保護のため再生紙を使用しています。

春日井市民球場

一般会計補正予算など14件を承認・可決

平成12年
第3回定例会

平成12年第3回定例会は、6月20日から7月3日まで14日間の会期で行われました。

定例会には、補正予算案4件、条例案5件、一般議案4件が上程されました。

各議案及び請願については、各常任委員会に付託し、専門的立場から審査を行いました。

一般質問は、6月29日に10名の議員が当局の考え方をたずねました。

最終日7月3日には、議員提出議案1件を追加上程し、すべての議案を承認・可決しました。

補正予算

総額12億5518万8000円

の補正予算を議決しました。

内訳は、一般会計補正額2億8665万8000円、国民健康保険事業特別会計補正額6億6500万円、老人保健医療事業特別会計補正額3億353万円です。

一般会計補正額の内訳は、交通対策費としてシートベルト衝撃体験車購入費500万円、児童措置費として児童手当の支給対象年齢を義務教育就学前までとする制度の拡充に伴い2億621

9万円、小・中学校校舎の防犯灯設置などに1000万円、私立幼稚園就園奨励費補助に94万8000円などです。

また、国民健康保険事業特別会計及び老人保健医療事業特別会計は、平成11年度の歳入不足を補うための前年度繰上充用金を補正です。

条例

消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

原子力災害時において、応急措置従事者が負傷などをしたときに、損害補償が受けられるようになったことと、非常勤消防団員などの補償基礎額などが引き上げられたことに伴い条例を改正するものです。

消防団員にかかる退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例

消防団員の退職報償金の支給額を引き上げることに伴い条例を改正するものです。

私立幼稚園就園奨励費の補助



シートベルト衝撃体験車

に関する条例の一部を改正する条例

私立幼稚園就園奨励費の支給対象者の拡大及び支給額の引き上げに伴い条例を改正するものです。



一時保育が始まる白山保育園

手数料条例の一部を改正する条例

8月1日より、白山保育園において、保護者の病気などによる一時保育を開始することに伴い条例を改正するものです。

コミュニティ住宅条例の一部を改正する条例

柏井第2コミュニティ住宅の建設が進み、10月入居予定となったことに伴い条例を改正するものです。

一般議案

特例市の指定に係る申出
 地方分権社会を迎え、市自らの判断により、きめ細かな行政を展開するため人口20万人以上の市を対象とする「特例市」の指定を受ける申出を行うものです。
 丸田小学校校舎新築工事（建築）の請負契約

柏原小学校の過大規模校解消のため平成14年4月開校を目指



丸田小学校完成予想図

第3回定例会

上程議案と審議結果

補正予算.....4件

- 平成11年度一般会計補正予算の専決処分の承認.....承認（全会一致）
- 平成12年度一般会計補正予算.....原案可決（全会一致）
- 平成12年度国民健康保険事業特別会計補正予算.....原案可決（全会一致）
- 平成12年度老人保健医療事業特別会計補正予算.....原案可決（全会一致）

条例.....5件

- 消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例.....原案可決（全会一致）
- 消防団員にかかる退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例.....原案可決（全会一致）
- 私立幼稚園就園奨励費の補助に関する条例の一部を改正する条例.....原案可決（全会一致）
- 手数料条例の一部を改正する条例.....原案可決（全会一致）
- コミュニティ住宅条例の一部を改正する条例.....原案可決（全会一致）

一般議案.....4件

- 特例市の指定に係る申出.....原案可決（全会一致）
- 丸田小学校校舎新築工事（建築）の請負契約.....原案可決（全会一致）
- 高蔵寺浄化センター汚泥処理棟建設工事の委託協定.....原案可決（全会一致）
- 消防緊急通信指令施設・消防車両動態管理情報システム整備工事の請負契約.....原案可決（全会一致）

議員提出議案...1件

- 酒類免許制度の規制緩和に関する意見書.....原案可決（全会一致）

し、六軒屋町西一丁目地内に建設するものです。

一、契約金額 9億2400万円

一、契約の相手方 佐藤・高柳

特定建設工事共同企業体

一、工事内容 鉄筋コンクリー

ト造・4階建

高蔵寺浄化センター汚泥処理棟建設工事の委託協定

汚泥処理棟の老朽化に伴い、最新式の設備に更新するものです。

一、協定金額 42億1400万円

一、協定の相手方 日本下水道

事業団

一、工事内容 鉄筋コンクリー

ト造・地下1階地上3階建

消防緊急通信指令施設・消防

車両動態管理情報システム整備工事の請負契約

多種多様な緊急事態に迅速に対応するため、通信指令施設を更新するものです。

一、契約金額 4億775万円

一、契約の相手方 日本電設工

業(株)中部支店

一、工事内容 整備工事一式

市政全般にわたる問題について質問します



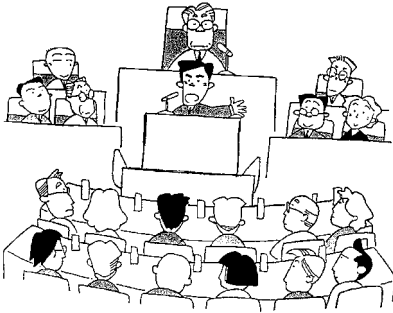
今回の定例会では、10名の議員が市の考え方や方針など、市政全般にわたり19項目の一般質問を行いました。一般質問は、市当局に対し施策・事業などの現状や将来計画の考え方など、市民に密着した問題をただすため行うものです。各議員の質問と当局の答弁を、要旨で掲載します。

(一般質問については、質問者から提出された原稿で掲載しております。)

環境対策について

【質問】毎日出る新聞や電話帳などの古紙を粉砕し、樹脂を入れた水溶液に入れ、紙すきの要領で厚手の紙を作りプレス機で圧縮するという簡単な製法で最後に塗装やプリントをして仕上げ、合板と変わらない硬度や強度を保つように作られているボードが開発されています。資源の大切さとリサイクルの意義を考え、教育的立場などから各方面での利用を考えてはどうか。

【答弁】学習用机の天板が破損等により使用不能の場合は、天板を取り替えて使用しています。古紙再生品の使用は、資源保護や紙類のリサイクルから有意義なことではありますが、現在の天板と約4倍の価格差が生じてお



り、コスト面で検討の余地があり、研究を進めてまいります。



小学校普通教室

学校週5日制の実施に向けての取組について

【質問】平成14年度から完全学校週5日制の実施に当たり、子どもたちの体験活動の機会を充実させて家庭教育を支援し、「心の教育」を推進して行くための「全国子どもプラン」の取組についてどう考えているのか。また、地域住民の学校運営の参画という点から地域住民の教育行政へのかかわりと、地域に開かれた学校・学校評議員制度についての見解を問う。

【答弁】「全国子どもプラン」の取組については、平成14年度からの完全学校週5日制の実施に向けてのことで、平成11年度に改定した「新・生涯学習のまちづくりプラン」に基づき、各種事業等を検討、実施していくことが「全国子どもプラン」の趣旨であると認識しております。学校評議員制度については、開かれた学校づくりの推進ということで、学校運営に関し校長の求めに応じ、保護者や地域の方の意見、協力を得ること等がねらいであります。この制度の設置趣旨、設置形態、運営・構成又は身分の取り扱い等の課題について、これから研究してまいります。



ペット(犬)の登録状況及び実態について

【質問】世界的にみれば狂犬病発生のない国は例外的ではあるが、現在、日本国内では43年間狂犬病の発生がない。一般の人々ばかりでなく、医師や看護婦などの医療関係者も狂犬病を忘れてしまったかのような現状が去ってしまったかのような現状のなか、今後も人と犬との良い関係を続ける上で、飼い主の責任も大きい。行政として現状を把握し、ルールを守るよう指導・啓発を今以上にしているかどうか。



【答弁】狂犬病予防法では、飼い犬に対して登録と年1回の狂犬病予防注射を義務付けています。このため、4月から5月にかけて公園や公民館など延べ70会場で集合登録・注射を実施しています。日時、場所は「広報春日井」でお知らせするとともに、前年度までに登録されている飼い主の方には、個別に通知を行っています。また、会場へ行けない場合には、

近くの開業医で登録と注射をしていただくようお願いしています。



教育問題について

【質問】頻発する青少年の凶悪犯罪。その背景にあるのは心通わぬ家庭、信頼を欠く学校、地域の無関心、教育3本柱の連携に問題がある。いい子と言われる子が突如として恐喝、殺人を犯す。もはや対岸の火事ではない。国の宝物である子、親にとって一番身近な市内中学校区地健連のメンバーの中に警察の参画によって迅速な子ども教育子どもたちへのケアの促進を問う。

【答弁】地域健全育成連絡協議会は、地域での青少年健全育成を図るため、市内全中学校で組織され、区・町内会長、小中PTA役員など幅広い構成となっています。主な活動は、連絡会を通じて関係機関、団体との情報交換を始め、パトロールによる街頭指導、環境浄化活動、広報活動等を実施し、非行の未然防止に努めています。青少年の健全育成には、家庭・地域・学校・行政等が一体となった市民総ぐるみの取組が重要であります。特に、少年非行問題への対応は、警察の協力が不可欠であり、今後とも、より一層警察との連携を図り、地域に根ざした地健連活動の推進に取り組んでまいります。



病児保育の実施について

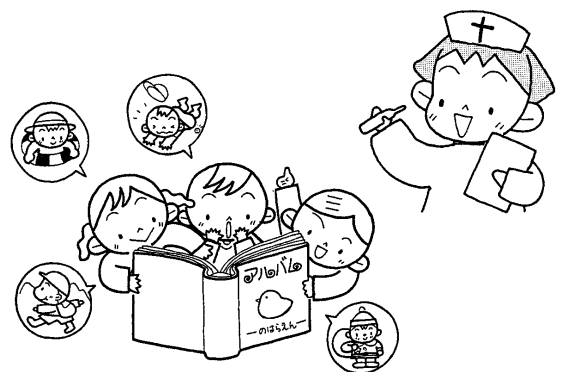
【質問】病児保育は、病気回復期の乳幼児を医療機関などに併設された「病児保育室」で一時的に預かるサービスである。看的に預かるサービスである。看護婦と保育士が配置され、子どもが落ちつけるよう配慮されている。国の補助金を受け、すでに64市町村の108施設で実施されている。子育て世代の多い我が市においても、子育てと就労の両立支援のため、早く病児保育を実施すべきではないか。

【答弁】近年、少子化・核家族化、女性の社会進出により家庭や近隣社会における子どもの養育機能が低下する傾向にあります。昨年12月、国において策定された「新エンゼルプラン」においても、多様な需要に応える保育サービスのなかで、「乳幼児健康支援一時預かり事業」、いわゆる「病児保育」の推進が取り上げられています。この「病児保育」については、今後できるだけ早い時期に関係機関等と調整をするなかで、具体化に向けて検討してまいります。

国際交流問題

【質問】国際化が進展している今日、「姉妹都市市民の会」を発展させ、国際交流協会へと拡充して、市民・企業・行政が一体となった推進母体組織を構築し、活動拠点を提供していくべきである。自主的な活動に対する支援・協力を行って外国人の悩み事相談のよりどころとしてさらに、様々な行催事をリードして行くべきであると考えがどうか。

【答弁】市民レベルでの幅広い国際交流の推進母体となる国際





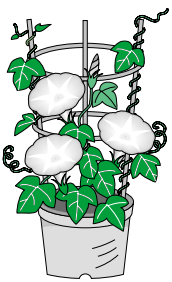
交流協会の設立、並びに外国人住民が抱える悩みや不安を軽減し、地域住民と気軽に交流しながら、お互いに情報の交換ができるような場の創出については第四次総合計画においても、明記しており、取組の必要性・重要性については十分認識しています。

今後、これらの実現に向けての検討を進めてまいります。

平和問題について

【質問】戦争法が作られ、憲法が犯されつつある。この時、陸上自衛隊春日井駐屯地第十施設大隊が市街地で行進訓練をしている。今年3月目撃した市民に知らされた。市民が、自衛隊には「訓練中止」を、市には「自衛隊に訓練中止の申入れを行う事」を要請した。80人程の隊員が迷彩服に小銃を抱えての行進で市民が危険にさらされている。市の見解を問う。

【答弁】陸上自衛隊春日井駐屯地の行進訓練は、国の防衛上の目的から行われているもので、行進コース等に配慮して行われ、市民の日常生活に支障を及ぼすものではないと考えております。このため、市としては訓練中止の申し入れは行っておりませんが、基地も含めた自衛隊の活動計画については、特に関心を持っておりまして、今後とも自衛隊とは十分な連絡をとってまいります。



外国語ボランティアについて

【質問】近年、国際交流が進み、本市の外国人も増えている。町内会・自治会が、知らせたいことをポルトガル語やスペイン語など外国語で広報できれば相互理解が深まるのではないだろうか。

町内会・自治会が外国語の広報活動ができるよう、外国語ボランティアのあつせんなど、市としてサポートできないものか。お聞きしたい。

【答弁】本市には、現在555の区・町内会の組織があり、それぞれ地域社会に密着した活動を行っています。こうした中、市内の外国人は、本年4月末の登録者は56か国・地域の4829人で、地域住民として地域活動に参加しておられます。しかし、言葉の壁で地域社会になじめない方もあると思われるため、市では暮らしのリーフレットを4か国語で作成しております。また、ボランティアグループによる広報の翻訳などによる情報の提供も実施しております。今後も、区・町内会等から外国語による情報提供の依頼や相談があれば市として対応してまいります。



JR春日井駅南北の通行について

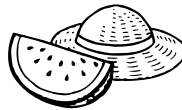
【質問】春日井駅南の上条線は名鉄バスも施設連絡バスも通っていない。市民病院に行くには地下道を通して北口のバス停まで行かなければならないが、駅から遠いので高齢者や障害者の方にとっては負担が大きい。そのため、JRの入場券を購入し通過している方たちがいる。そこで春日井駅のみ使用できる無料入場券を発行することをJRに働きかけるべきではないか。



JR 春日井駅南口

【答弁】JR春日井駅の東西に踏切道と地下道があり、南北の往来に自転車や歩行者の皆さんが利用されていますが、いずれも駅からやや離れた場所にあり南北の往来が不便であるということも認識しています。

ご提案の件については、過去にも地元の方から同様の要望がありましたので、JR東海株式会社と協力を求めましたところ、駅の通路は乗降客の通路であり、生活道路として開放することはできないとの回答を得ているところです。



障害者福祉について

【質問】精神障害者が社会復帰のため日常生活の訓練などをする作業所へ通うと、通所手当として1時間100円、1日600円が支給される。ところが、通所にバスなど利用すると、交通費で手当が消えてしまう。市では心身障害者移動支援でガソリン代助成を開始した。また、高齢者福祉の老人通院バス無料乗車券交付もしている。精神障害者支援の交通費助成の考えを問う。

【答弁】精神障害者の方々への移動のための費用補てんについて



福祉作業所

では、平成9年度、障害者計画の策定にあたり、障害者のニーズを調査したところ、交通費の補助を望む方が多くあり、その結果を障害者計画に反映させたところでは、精神障害者の方々の移動のための費用補てんを始め計画に盛り込まれた障害者施策については、今後も実現に向けて計画的に推進してまいります。作業所通所者への交通費補助については、作業所の運営事業費の中から、通所手当等が支給されている現状から、現在のところ補助することは大変難しい状況です。

掲載以外の主な質問項目(質問順)

- 教育行政について
- 病院問題について
- 国際化時代、外国人受入態勢の整備について
- ふれあい緑道の整備について
- 情報通信基盤整備問題
- 介護保険について
- 新生児誕生記念品給付事業について
- ゆとりある教育環境の実現について
- 学校給食について

請願審議

第3回定例会に提出された請願は1件で、第1日目の本会議に上程され、総務委員会に付託し審査しました。

7月3日の本会議で委員長の審査結果報告の後、採決しました。

結果は次のとおりです。

酒類免許制度の規制緩和に関する請願書（提出者「小牧小売酒販組合春日井支部支部長」）
採択

意見書の提出

定例会最終日の7月3日に「酒類免許制度の規制緩和に関する意見書」を議員提案し、原案どおり可決した後、関係行政機関へ提出しました。

その内容は次のとおりです。

酒類免許制度の規制緩和に関する意見書

我が国のアルコール消費者はここ30年の間で、国民の生活様式の変化等を背景に急激に増加してきた。とりわけ未成年者の飲酒は増加傾向にあり、飲酒を原因とする病気や事故の多発な

ど酒の持つマイナス面が社会問題化してきている。WHO（世界保健機関）においても平成3年に、アルコール飲料の入手に関する規制の維持、健康教育の推進など14項目の勧告を加盟国に対して行ったところである。

我が国では、酒類免許制度のもと、酒類小売店は、酒類の販売需給調整のほか、未成年者の飲酒防止や地域社会の発展などにも大きな役割を果たしてきたところであり、規制緩和の推進はこうした役割をも失わせ、今後、飲酒環境を一層悪化させることが懸念される。

よって、政府におかれては、こうした酒類小売店をめぐる問題を踏まえ、適正な飲酒環境を保全するため、酒類免許制度の規制緩和に関して、需給調整要件の復活をされるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条第2項の規定により意見書を提出する。

平成12年7月3日

春日井市議会

宛先 内閣総理大臣・大蔵大臣・厚生大臣・通商産業大臣・自治大臣・総務庁長官・警察庁長官・公正取引委員会委員長

暑中お見舞い申し上げます

公職選挙法により、議員が暑中お見舞いなどのあいさつ状を出すことは禁止されております。

春日井市議会

市議会のおはなし

意見書

議会が地方公共団体の機関としての議会の意思を意見としてまとめた文書のことをいいます。提出する意見書の内容については、地方公共団体の公益に関することであれば、法律上内容の制限はありません。

意見書の提出先については、これを直接処理する権限のある関係行政庁であれば、国の機関または地方公共団体の機関へ提出できます。

さらに、平成12年の地方自治法の改正によって、国会に対しても意見書を提出できることになりました。

議会を傍聴しましょう

本会議の傍聴は、住所、氏名などを、記入するだけでどなたでもできます。

第4回定例会の予定については、議会事務局までお問い合わせ下さい。（85 6492）

編集後記

春日井市の人口が、7月7日に29万人を突破しました。今議会では、来年4月特別市を目指す議案もっており、国や県が持っている権限の一部が委譲されてきます。県下の中枢都市としてますます真価が問われてきます。

本紙が届く頃には、夏真っ盛りで、子どもたちの真っ黒に日焼けした顔が目に見えられます。

将来を担う子どもたちのためにも、各地域で行われる盆踊りや夏祭りなどの行事に、積極的に参加して交流を広め、皆さまの声を市政に反映していきたいと考えています。

編集委員一同